

インテリア 科	科目名	インテリア計画 CG 類型班	担当者	金城理恵
履修学科	インテリア科			
履修学年	第 3 学年	履修単位	2 単位	
概要及び目標	人間が社会生活を送る多様な空間の概念を理解し、インテリア計画の基礎となる造形的完成と空間的心理及び、環境問題に関する知識や技術を習得し、活用する能力と育成を目的とする。 具体的目標として、インテリア各種空間の設計に発展する基礎知識を学び、各種専門の視覚試験のための確立を目指す。			
評価基準及び方法	学期ごとの定期考査、ファイル提出、小テスト、授業態度や出席などを総合的に判断し評価する。			
使用教科書及び教材	教科書：インテリア計画 教 材：担当者の作成した課題プリント・資料等			
その他留意点	教科書を中心にし、参考資料、プリント資料などをもとに授業に取り入れていく。			

学習計画

月	単元名	学習内容と方法	備考
4	インテリアと人間工学	・人間工学 ・人間工学の意味・人体寸法 ・人体の大きさと重さ ・計測値とその応用	
5	動作・作業域・動作空間	・姿勢と動作について・作業域について ・動作空間・単位空間	
6	インテリアへの応用 インテリアの安全	・家具の分類について ・機能寸法の考え方 ・家具への応用について(椅子・作業台・室内設備) ・住まいと安全について・日常災害について	
7	寸法計画と規模計画	・空間規模と施設規模 ・規模決定の方法	
8			
9	・モジュラーコーディネーション ・グリッドプランニング	・空間計画 ・人体寸法と設計 ・知覚と空間 ・シングルグリット ・ダブルグリット	
10	・配置と動線	・空間の機能	
11	・インテリアエレメント	・インテリアエレメントの種類 ・インテリアエレメントの位置づけ ・インテリアエレメントの分類について	
12	・インテリアエレメントの計画	家具について ・人体系家具 ・準人体系家具 ・建物系家具 ・障害者・高齢者用家具について・カーテン ・カーペットの種類・計画・選定方法について	
1	・住宅 ・オフィス ・商業施設	・住宅の種類 ・オフィスの空間構成 ・商業施設の種類	
2	まとめ	・まとめテスト	